

平成17年2月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成16年 6月25日

（コード番号：8254 東証第二部）

上場会社名 株式会社 さいか屋

（URL <http://www.saikaya.co.jp/>）

代表者 役職名 代表取締役社長 岡本 康英  
 問合せ責任者 役職名 常務取締役経理部長 三宅 健一

TEL：（044）211 - 3157

1 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高（又はこれに相当する事項）の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法と相違の有無：無

2 平成17年2月期第1四半期業績の概況（平成16年3月1日～平成16年5月31日）

（1）売上高（又はこれに相当する事項）

平成17年2月期第1四半期	20,709	百万円	-	%
平成16年2月期第1四半期	-			
（参考）平成15年8月期	41,077			
平成16年2月期	84,758			

（注）1 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2 四半期業績の概況は、当第1四半期より作成しておりますので、前年同期との売上高比較は行っておりません。

〔売上高（又はこれに相当する事項）に関する補足説明〕

当第1四半期におけるわが国経済は、景気の回復の兆しがあるものの、年金問題、雇用環境の低迷により個人消費の面では依然厳しい状況が、続いております。

こうした情勢のなか、当社グループの核となる百貨店業は、自社カード顧客を中心に各店舗の特性を生かした地域密着型商売の強化により、売上高は前年を上回りました。

スーパーストア業は、やや低迷しましたが、金融・サービス業は積極的な会員獲得と取扱高増加により、また運送・清掃業も新規事業開発に努め、前年実績を上回りました。

その他の事業であります保険代理業、広告代理店業もほぼ前年とおりで推移致しました。

以上の結果、当第1四半期のグループ売上高は、20,709百万円となり、予想とおりで推移しております。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

〔概要〕

当第1四半期の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象はありません。

以上

〔参考〕

平成17年2月期の連結業績予想（平成16年3月1日～平成17年2月28日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	41,900	250	100
通期	85,200	480	190

(参考) 1株当り予想当期純利益(通期) 6円 55銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

業績予想につきましては、グループ全体では概ね予想とおり推移しており、現時点では本年4月23日の決算発表時の業績予想から変更はありません。

(業績予想の利用に関するご注意)

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したのですが、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。